

三菱自動車、2025年のベトナム販売台数が2年連続過去最高を更新 ～12月には国内の内燃機関車カテゴリーで当社初のシェア1位を獲得～

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、ベトナム社会主義共和国における2025年暦年（1月～12月）の小売販売台数が前年に比べ7%増の44,107台と、2年連続で過去最高台数を記録しました。また、12月単月では8,960台を記録し、単月として過去最高台数を更新するとともに、ベトナム国内の内燃機関車（以下ICE）カテゴリーで当社初となるシェア1位*を獲得しました。



『エクスパンダー』

ベトナム国内における2025年の車種別販売台数において、当社の主力車種である『エクスパンダー』はMPVセグメントで7年連続、ICE車全体でも3年連続となる年間販売1位を獲得しました。また、『エクスフォース』はB-SUVセグメントで2年連続1位、加えて12月単月ではICE車全体の販売1位となり、引き続き堅調な販売を維持しています。さらに、昨年12月に販売を開始した新型ミッドサイズSUV『デスティネーター』が月販台数を大きく押し上げました。

『エクスパンダー』と『エクスフォース』の両モデルはファミリー層を中心に支持を得ており、ベトナム市場における三菱自動車の存在感をさらに高めています。また、『デスティネーター』はSUVの走行性能とMPVの居住性を兼ね備えた商品性により、発売直後から販売は好調であり、ベトナム市場における本モデルへの期待の高さを示しています。

当社代表執行役副社長（営業担当）の中村達夫は、「当社はベトナムで30年以上にわたり自動車産業と経済の発展に貢献するとともに、アセアン戦略車の投入や高いブランドロイヤリティを有する販売ディーラー網の構築を通じ、お客様から厚い信頼をいただいてきました。今後もベトナム市場での販売拡大を目指すとともに、アセアン地域における当社のプレゼンス向上を図ってまいります。」と述べました。

*参照元 VAMA (Vietnam Automobile Manufacturers Association)

以上